

2025 年 10 月 24 日

各 位

株式会社北洋銀行

道内金融機関における「手形・小切手の全面的な電子化」の推進について

この度、道内 31 金融機関は、政府・産業界・金融界を挙げて取組みをおこなっている「手形・小切手機能の全面電子化」に共同して、一層の推進をおこなうことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 共同金融機関(五十音順)

旭川信用金庫、網走信用金庫、ウリ信用組合、遠軽信用金庫、渡島信用金庫、帯広信用金庫、北空知信用金庫、北見信用金庫、釧路信用金庫、釧路信用組合、札幌中央信用組合、JA/ JA 北海道信連、空知商工信用組合、空知信用金庫、大地みらい信用金庫、伊達信用金庫、道南うみ街信用金庫、十勝信用組合、苫小牧信用金庫、函館商工信用組合、日高信用金庫、北央信用組合、北星信用金庫、北門信用金庫、北洋銀行、北海道銀行、北海道信用金庫、北海道労働金庫、室蘭信用金庫、留萌信用金庫、稚内信用金庫

2. 共同の利用

現在、政府・産業界・金融界において 2021 年 6 月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」における「2026 年度末までの手形・小切手機能の全面的な電子化」に向けた取組みをおこなっています。道内の金融機関が共同することで、電子化への取組みを加速させ、「2026 年度末までの手形・小切手機能の全面電子化」に向けた対応をサポートするとともに、地域・お客さまのDXを促進し、地域課題の解決を図ります。

また、手形・小切手機能を全面的に電子化することで紙資源の使用を抑制し、環境負荷の軽減を通じて環境保全へ貢献します。

3. 共同の概要

- ・「手形・小切手機能の全面電子化」にかかるお客さま向けリーフレットの共同調製
 - ・「でんさい」や「インターネットバンキング」(※)等の電子的決済手段の推進
- (※)各金融機関により呼称は相違します。

以 上